



2017年10月17日(火)第1748回 柏南ロータリークラブ 週報

2017-2018年度会長：小林 亘 幹事：小林義和

会長挨拶

にわかに選挙の話題が多くなって参りました。政策に耳を傾けると言うより「どこに風が吹くのか?」「誰が風を起こすのか?」と言うところに関心が向いてしまいます。

一昨日の日曜日に柏市社会福祉協議会を訪ねて参りました。その日は市内の子ども食堂の代表らが総勢30名ほど集まり意見交換をしておりました。私の立場としては先月にチャリティコンサートを開催した旨をお話して、その収益を青少年健全育成に向けての支援として考えた時にどのようなニーズがあるのか?それを知るのに参考になればと言う思いで同席致しました。子ども食堂は「貧困対策」「子どもの居場所対策」を軸に、食べる、遊ぶ、学習するを柱にボランティアの方だけで運営をされているのが実情でありまして、ふるさと会館などを利用して出来る限りの節約をしてギリギリの予算或いは赤字が現状のようです。そんな中、社会福祉協議会が子どもを主たる対象として、食を通した団欒や学習支援の場を提供するボランティア活動に経費の一部を助成する事を目的にした「柏こども未来基金」を年内に創設しようとしています。その財源は個人や企業、団体からの寄付金であるということです。これは理事会での承認事項ですから、これから煮詰めて参ります。取り急ぎご報告まで。



卓話：大内 啓会員

皆さん今日は、本日は11月7日のガバナー公式訪問を控えガバナー補佐を交えての事前クラブ協議会の開催となります。当クラブは今期10名の会員増強がありました、入会間もない方々は、ガバナー公式訪問とはどのような意味を持つものなのかご理解できないと思いますのでロータリーの全体的な組織を含めましてご説明させていただきます。ロータリーは全世界に35,553のクラブと1,236,554人の会員がおります。35,553のロータリークラブは国際ロータリーの加盟会員です。国際ロータリーは全世界の加盟会員であるクラブに効果的に国際ロータリーの方針を伝えるために(75クラブ、2700人以上)をめぐりとして534の地区に分けました、そして各地区に国際ロータリーの方針を推進する役割を担うガバナーを配置しました。従いましてガバナーは国際ロータリーの役員として加盟会員であるクラブがRIの方針に沿ったクラブ活動をしているか、世界共通のクラブ定款と、クラブ定款に逸脱しない範囲において各クラブが定めたクラブ細則が守られているかを指導するのが重要な役割となります。

ガバナーはRIの方針を効率よくクラブに伝えるために地区に各分野でガバナーを支える地区役員、さらに地区を(5から7)クラブずつの分区に分けガバナーの意思を伝達する責務を担うガバナー補佐を配置しました。

私たちのクラブは国際ロータリー第2790地区(千葉県)、第10分区(柏・我孫子・柏西・柏東・柏南)となります。ロータリアンはクラブの会員としてクラブが決めたことに従うのは当然であり、クラブもまたRI加盟会員としてRI理事会の決定に従う責務を負わされています。国際ロータリーの大きな組織の中で独自の意思決定をするための理事会はRIと各クラブの理事会にのみ存在します。



ガバナーは決して地区全クラブを取りまとめてRIの方針を地区全体で成し遂げようとするものではありません、あくまでもRIの方針を推進するRIの役員です、クラブはRIの方針から自クラブがやることを選択することが出来ますので、この範囲において独自性、自主権、自治権が担保されます。

クラブの理事会は最高の自主管理権を持っています、総会を最高の決議機関とする一般の常識はロータリーには適用されておらず、理事会がすべての議案に関する先議権を持ち、クラブ事項に関する理事会の決定は最終決定となります。クラブの代表権者は会長と幹事ではありますが、この代表権といえども理事会の決定が優先し、仮に会長、幹事が他クラブ・RIと約束事をしたとしても、理事会がこれを拒否すれば無効となります。理事会は大きな権限を持つと同時に大きな責任を伴います。（手続き要覧より）理事会は常にロータリーの組織規定のもとにその判断を求められます。

従いまして公式訪問では、RI規定や方針に添ったクラブ運営が出来ているかの確認をRI理事会から託されています。

委員会報告

今井会員：米山記念奨学会研修旅行へ参加してきました。米山記念奨学会への理解を深める事ができました。

宮会員：社会福祉協議会へのぼりを10本寄付する事となりました。



ワンコインニコニコ

5,315円

ニコニコ：小高 潔
荒木知太郎・鵜田和之

ロータリーの豆知識 ガバナー公式訪問とは？

ガバナーの公式訪問は、ガバナー自身が地区内の各RCを以下のような目的をもって訪問するものと定義されている。

- ・重要なロータリーの問題に主眼を置き関心を持たせる。
- ・弱体あるいは問題のあるクラブに特別な関心を払う。
- ・ロータリアンに意欲をを起こさせ奉仕活動に参加させる。
- ・地区内におけるロータリアン個人の卓越した業績を表彰する。

ガバナーの公式訪問は、加盟認証状伝達式、特別プログラム、ロータリー財団行事あるいは都市連合など、ガバナー出席の効果が最も上がるような時に行うものとする。他クラブ合同、あるいは都市連合会会合においては、ホスト・クラブのみに限らず全参加クラブを挙げての出席を強調すべきである。

入会式 仲原一郎会員



例会報告

例会数／1748回

例会日／10月17日（火）

出席率／65% 点 鐘／12：30

場 所／れいたくキャンパスプラザ

本日の出席会員／40名中22名）浅野 了・荒木知太郎・今井 昇・大内 啓・岡田勝久岡田尚子・小高 潔・小林 亘・小林義和・斎藤由紀・竹村隆一郎・田中 清・妻島不三二・戸部謹爾・鵜田和之・仲原一郎・猫田岳治・宮 寛・森 秀樹・山崎康弘・山口修代・渡辺賢司

柏南RC事務局

〒270-0011 柏市東上町7-18 柏商工会議所505

TEL／04-7166-3963 FAX 04-7186-6255

E-mail／ckmrc@io.ocn.ne.jp

HP／<http://kashiwa-minami.rid2790.org/>

例会日／毎週火曜日(12:30～13:30)

例会場／廣池学園キャンパスプラザ

TEL／04-7173-3558 FAX／04-7173-3550